

平成24年度

事業計画書
収支予算書

財団法人兵庫県科学技術振興財団

目 次

平成24年度事業計画書

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）・・・ 1
 - （1） 新技術実施化の助成・・・ 1
 - （2） 試作試験の助成・・・ 1

2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）・・・ 1
 - （1） 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施並びに助成・・・ 1

3. 新公益財団法人への移行手続き・・・ 1

4. 健全な財政基盤の構築と事務局の運営・・・ 1

平成24年度収支予算書

- 収支予算書（平成24年4月1日～平成25年3月31日）・・・ 2

平成24年度 事業計画書（案）

経済環境の悪化に伴い、研究開発への投資や助成が減少する状況下において、当財団は設立以来36年間に亘り、兵庫県下の中小企業における科学技術の研究開発を助成し、科学技術に関する知識及び思想の普及並びに啓発に努めてきた実績に甘んずることなく、なお一層、科学技術の発展と科学思想の浸透を図り、もって兵庫県の産業の振興と県民の生活及び福祉の向上に資することを目的として、下記事業を行うとともに、公益法人制度改革に伴う公益財団法人の認定基準又は遵守事項に適合するよう各規定の整備を行い、新法人を設立し、安定した財政基盤に立った事務局の運営に取り組む。

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）

（1） 新技術実施化の助成

県下における科学技術に関する新技術の実施化に対し、それに必要とする経費を助成する。

（2） 試作試験の助成

県下における科学技術に関する新技術の研究または試作試験に対し、それに必要とする経費を助成する。

2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）

（1） 科学技術に関する普及啓発事業の実施並びに助成

県民を対象として、科学技術に関する知識及び思想の普及啓発のための講演会実施、並びに、協賛または当該事業に必要とする経費を助成する。

- ・研究会、講習会、講演会の実施並びにこれらに対する協賛または助成

3. 新公益財団法人への移行手続き

4. 健全な財政基盤の構築と事務局の運営

補 正 予 算 書

平成23年 4月 1日 から 平成24年 3月31日 まで

(単位 円)

科 目	補正予算額	当初予算額	増減 (△)
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	2,800,000	2,800,000	0
② 特定資産運用収入	0	0	0
③ 預金利息収入	3,000	3,000	0
事業活動収入計	2,803,000	2,803,000	0
2. 事業活動支出			
① 事業費支出	3,232,000	2,332,000	900,000
i 開発助成金事業費	3,182,000	2,282,000	900,000
開発助成金	[3,000,000]	[2,100,000]	[900,000]
助成金贈呈式費	[90,000]	[90,000]	[0]
委員会費	[36,000]	[36,000]	[0]
周知案内費	[56,000]	[56,000]	[0]
ii 普及啓発費	50,000	50,000	0
② 管理費支出	861,000	861,000	0
i 会議費	236,000	236,000	0
ii 委託費	0	0	0
iii 事務費	125,000	125,000	0
旅費交通費	[5,000]	[5,000]	[0]
消耗品費	[80,000]	[80,000]	[0]
通信運搬費	[25,000]	[25,000]	[0]
雑費	[15,000]	[15,000]	[0]
iv 事務委託費	500,000	500,000	0
③ 予備費	10,000	10,000	0
事業活動支出計	4,103,000	3,203,000	900,000
事業活動収支差額	△ 1,300,000	△ 400,000	△ 900,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	0	0	0
2. 投資活動支出			
① 特定資産取得支出	6,000,000	0	6,000,000
投資活動収支差額	△ 6,000,000	0	△ 6,000,000
当期収支差額	△ 7,300,000	△ 400,000	△ 6,900,000
前期繰越収支差額	9,415,194	9,415,194	0
次期繰越収支差額	2,115,194	9,015,194	△ 6,900,000

※ 特定財産とは、公益移行後理事会にて公益目的事業として取崩可能な資産とする。